

2007年度 情報検索応用能力試験

2級 試験問題(前半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、13：15～14：45の90分間です。
4. 中途退席できる時間は、14：00～14：30の30分間です。
一旦退席すると、前半の試験終了まで再入場はできません。
5. 問題は13問、全17ページ、解答用紙は3ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。

問1 以下はインターネットに関する記述である。空欄 (A) ~ (J) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

インターネットでは情報を (A) という単位に分割し、 (B) と呼ばれる通信プロトコルを使って情報が転送される。 (B) のうち (C) は転送のルールを決めるものであり、 (D) は転送の監視やエラーの修正などの管理を行うものである。また (A) を送受信する機器を判別するための番号として (E) があり、現在一般的には (F) ビットの番号であるが、インターネット利用の増大に伴う番号の不足を解消するために、128 ビットに桁数を拡張する計画がある。

さらに番号不足の対策として、インターネットを利用しようとする端末に (E) を自動的に割り当て、通信が終わるとこれを回収して、他の端末に対して割り当てを行う (G) と呼ばれるプロトコルがある。 (E) は単に番号なので、人間にとっては不便なため、人間に分かりやすい (H) を導入し、この (H) と (E) との間の変換を行う (I) と呼ばれる仕組みを導入して利用しやすくしている。なお LAN カードなどのネットワーク機器のハードウェア固有の物理アドレスは (J) と呼ばれる。

解答群

1. 16	2. 32	3. 64	4. DHCP
5. DNS	6. FTP	7. HTTP	8. IP
9. IP アドレス	10. MAC アドレス	11. POP3	12. PPP
13. SMTP	14. TCP	15. TCP/IP	16. URL
17. WWW	18. サーバ名	19. セル	20. データ変換
21. ドメイン名	22. パケット	23. メールアドレス	24. モジュール

問2 以下は全文検索に関する記述である。空欄（A）～（I）にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

全文検索技術には、大別して、複数のテキストファイルの内容を順次走査していくことで検索対象となる文字列を探し出す（A）全文検索システムと、あらかじめ検索対象となる文書群を走査しておき、高速な検索が可能になるような索引データを準備する（B）全文検索システムとがある。（B）全文検索システムの索引データの構造は多くの場合、「（C） | ファイルの場所 | ファイルの更新日 | 出現頻度・・・」といったようなリスト形式（（D））を取り、（C）が検索キーとなっている。検索時にはこのインデックスにアクセスすることで、劇的に高速な検索が可能となる。

索引文字列の抽出手法の主なものとしては、（E）と（F）とがある。英文の場合に単語と単語の間にスペースが入るため、スペースで区切られた文字列を抽出していけば、索引データの作成は容易となるが、日本語の場合は、単語をスペースで区切る「わかち書き」の習慣がないため、（E）技術を用いて、文脈の解析、（G）を行い、それをもとにインデックスを作成する。（E）を行うためには解析用の（H）が必須であり、検索結果は（G）の品質に少なからず影響を受ける。また、（H）に登録されていないひらがな単語の抽出に難があるなど、技術的障壁も多く、検索漏れが生じることが欠点とされる。（F）は一定の文字単位で分解する方法であるが、意図したものは異なる検索結果（たとえば「京都」で検索すると（I）がヒットするなど）が生じることが多く、インデックスのサイズも肥大化しがちであることが欠点とされる。

解答群

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1. grep 型 | 2. n-グラム法 | 3. インデックス型 |
| 4. クラスタリング | 5. ツール | 6. ツリー構造 |
| 7. テーブル構造 | 8. テキストマイニング | 9. トランケーション |
| 10. ファイル種別 | 11. 「大阪府」 | 12. 完全一致 |
| 13. 概念検索 | 14. 形態素解析 | 15. 出現頻度 |
| 16. 辞書 | 17. 前方一致 | 18. 単語解析 |
| 19. 単語結合 | 20. 単語分割 | 21. 「東京都」 |
| 22. 倒置型 | 23. 部分一致 | 24. 「北京」 |
| 25. 文字列 | | |

問3 以下は情報の分析に関する記述である。空欄（A）～（H）にあてはまる最も適切な語句を回答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

情報検索その他の方法で収集された文献情報の分析方法は、個々の情報の内容や文脈に踏み込む（A）な方法と統計解析等を用いる（B）方法に大別される。分析対象として、書誌データ・引用データ・（C）を表すデータ等がある。その特徴を理解し、目的にあったデータを選ぶ必要がある。

ビブリオメトリクスでは、分析対象とする文献集合における様々な項目の（D）を計量する。大別して文献の（E）量（生産量）の計量と（F）量の計量がある。

パテントマップは、（G）解析マップと内容解析マップに大別される。2つのカテゴリーのクロス集計結果を3次元グラフ表示やバブルチャート等で表わすには、（H）マップを用いる。

解答群

- | | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. データマイニング | 2. マトリックス表示 | 3. ランキング |
| 4. レーダーチャート | 5. 引用 | 6. 構成比 |
| 7. 質的 | 8. 主題 | 9. 出現頻度 |
| 10. 抄録 | 11. 総数 | 12. 統計 |
| 13. 発表 | 14. 披引用 | 15. 平均回数 |
| 16. 用語 | 17. 利用 | 18. 量的 |

問4 以下はFタームに関する記述である。(A)～(E)の各文章について、正しいものには○、間違っているものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 【表1】はIPCのB29D22/00の部分をカバーするFタームである。
- (B) 特許庁IPDLの特許分類検索を使って、積層体の無機化合物の中で炭化物について網羅的に検索するため、AA15のみを選択した。
- (C) AA09の付与された特許文献には、必ずAA10とAA11も付与されている。
- (D) Fタームリストを入手するには、特許庁IPDLのペタントマップガイダンスやPATOLISサーチガイドなどを用いる方法がある。
- (E) AA17の付与された特許文献には、チタンの酸化物・水酸化物について記載されている可能性がある。

【表1】

4F100		積層体(2)								繊維・積層	
		B29D9/00;B32B1/00-35/00									
AA	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04	AA05	AA06	AA07	AA08	AA09	AA10
	無機化合物・単体	・無機化合物	・・無機金属化合物	・・・けい酸塩	・・・燐酸塩	・・・ハロゲン化合物	・・・・ハロゲン化アルカリ土類金属	・・・硫黄酸塩	・・・炭酸塩	・・・硫黄化物	・・・・硫化銅
		AA11	AA12	AA13	AA14	AA15	AA16	AA17	AA18	AA19	AA20
		・・・・硫化亜鉛	・・・窒化物	・・・・窒化アルミニウム	・・・・窒化ほう素	・・・炭化物	・・・・炭化けい素	・・・金属の酸化物・水酸化物	・・・・アルカリ土類金属の酸化物・水酸化物	・・・・アルミニウムの酸化物・水酸化物	・・・・けい素の酸化物・水酸化物
		AA21	AA22	AA23	AA24	AA25	AA26	AA27	AA28	AA29	AA30
		・・・・チタンの酸化物・水酸化物	・・・・クロムの酸化物・水酸化物	・・・・鉄の酸化物・水酸化物	・・・・ニッケルの酸化物・水酸化物	・・・・亜鉛の酸化物・水酸化物	・・・・ゲルマニウムの酸化物・水酸化物	・・・・ジルコニウムの酸化物・水酸化物	・・・・錫の酸化物・水酸化物	・・・・アンチモンの酸化物・水酸化物	・・・・鉛の酸化物・水酸化物

問5 以下はデータベース検索を始める前の検索戦略の過程を示したものである。正しい順番に並べ替え、その番号を解答欄に記入しなさい。

1. 必要としている情報を収録するデータベースを選ぶ。
2. 検索テーマを表すいくつかの概念を抽出し、その概念を関係付ける。
3. データベースとシステムに合わせて、概念を表す検索語を選択する。
4. 現在分かっている情報やこれから必要としている情報を明確にし、検索テーマを整理・分析する。
5. 検索語を入力するための演算子を選び、検索式を作成する。
6. 検索を実行する。

問6 以下はオープン・アクセスに関する記述である。空欄（A）～（H）にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

〔A〕とは、大学や研究機関などが運営する、自機関で生産された電子的研究成果物のアーカイブである。機関に所属する研究者が自身の学術論文などを登録して公開を行う自主保管の基盤として機能すると同時に、その機関総体における学術研究成果の集成を形成する。〔A〕を構築するためのソフトウェアとしてはMITが中心に開発している〔B〕やサウサンプトン大学で開発された〔C〕などが多く用いられ、わが国でも千葉大学の〔D〕をはじめ、大学図書館を中心に広がりを見せている。

〔A〕の機能要件のうち、可視性向上を狙いとするその特質を示すものとして、機関における〔E〕の整備と、外部情報サービスへの〔E〕の提供が挙げられる。つまり、〔A〕は学術論文などの電子ファイルを収容して来訪者を待つだけでなく、それらの〔E〕を積極的に外部の情報提供サービスなどに開示し、それらのデータベースに組み入れてもらうことによって、利用者の集客をも狙うものである。

〔E〕の提供には、それらを集めて情報サービスを構築する側のためのプロトコルである〔F〕が用いられる。これは、データ提供者からサービス提供者に〔E〕を集積するための簡便な仕組みである。サービス提供者は〔G〕と呼ばれる〔E〕収集ソフトウェアを用い、データ提供者が運用する〔A〕から〔E〕の一括取得を行う。使用する〔E〕形式は最低限の相互運用性確保のため、データ提供者には、基本フォーマットとして少なくとも〔H〕なしのダブリンコア・〔E〕記述要素による〔E〕提供もできるようにしておくことが義務づけられている。

解答群

1. CDSware	2. CURATOR	3. DSpace	4. EPrint
5. KOARA	6. OAI-PMH	7. UTF-8	8. XooNIps
9. オープンソース	10. ハーベスタ	11. メタデータ	12. 応用プロファイル
13. 機関リポジトリ	14. 記述要素	15. 限定詞	16. 電子図書館

問7 以下の文章にある資料を入手するのに最も適切なシステム・機関（ホームページを含む）を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) フランスの特許明細書全文の PDF ファイルを無料で入手する。合わせて、その対応特許で英語による明細書（全文）が発行されているかどうかを無料で調査、入手したい。
- (B) 米国航空宇宙局のテクニカルレポートを入手する。
- (C) ISO 214:1976 の標題和訳を参照後、原本を PDF 形式でダウンロードする。
- (D) 海外の科学文献について、日本語で抄録内容を確認し、オンラインで文献原報入手を依頼する。
- (E) 大学図書館間で、図書の現物を貸し借りしたい。

解答群

1. CiNii	2. Delphion	3. ELNET
4. esp@cenet	5. JDreamII	6. NACSIS-ILL
7. National Technical Information Service (NTIS)	8. PATOLIS	
9. PubMed	10. WorldCat	11. 総務省統計局
12. 日本規格協会	13. 日本工業標準調査会	14. 米国特許商標庁

問8 以下は著作権法に関する記述である。(A)～(G)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 多くのユーザーが自由に書き込める知識共有型百科事典「Wikipedia」が有名である。
ここに投稿された記事の著作権は、著作権が放棄されたものとみなし誰でも利用可能な公共の文書として扱われる。
- (B) 著作権の保護期間が終わった著作物は、著作権が消滅して自由に利用できるようになる。著作権が消滅した著作物のことをパブリックコンテンツという。
- (C) 通常、小説の題名は著作物ではない。
- (D) A社が運営する掲示板に書き込まれた内容の一部をまとめて、A社の会社パンフレットに転載する場合は、掲示板への投稿者への許諾をとる必要はない。
- (E) 非営利であれば、インターネットで自由に演奏や上映を伝えることができる。

問9 以下の(A)～(J)のそれぞれ4つからなる組合せの中で、他3つとは属性の違うものを1つ選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

(A) 1. OpenURL 2. DOI 3. RSS 4. リンクリゾルバ

(B) 1. 公衆送信権 2. 公表権 3. 上映権 4. 複製権

(C) 1. JCHEM 2. CHEMSEARCH 3. REGISTRY 4. CHEMLIST

(D) 1. <http://itp.ne.jp/>
2. <http://www.e-gov.go.jp/>
3. <http://www.usa.gov/>
4. http://europa.eu/index_en.htm

(E) 1. Delphion 2. ATMS 3. PATOLIS 4. ProQuest

(F) 1. <http://www.amazon.co.jp/>
2. <http://opac.ndl.go.jp/index.html>
3. <http://catalogue.bl.uk/>
4. <http://catalog.loc.gov/>

(G) 1. Nexis 2. Factiva.com 3. ELNET 4. 日経テレコン21

(H) 1. ScienceDirect 2. IngentaConnect 3. Wiley InterScience
4. Springer LINK

(I) 1. IMF 2. DIN 3. JIS 4. ANSI

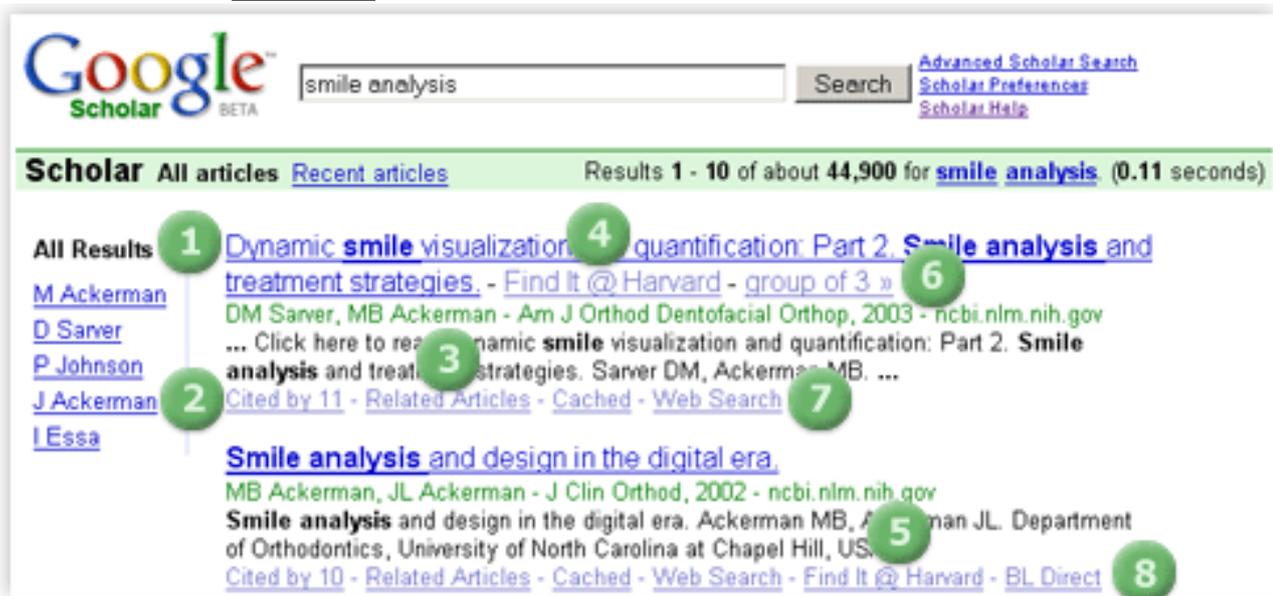
(J) 1. SGML 2. XML 3. HTML 4. FreeML

問 10 以下の英文は Google Scholar のヘルプに書かれている文章の抜粋である。これを
読んで、問 10-1 ~ 2 に答えなさい。

Understanding a Search Result

Each Google Scholar search result represents a body of scholarly work. This may include one or more related articles, or even multiple versions of one article. For example, a search result may consist of a group of articles including a preprint, a conference article, a , and an anthology article, all of which are associated with a single research effort. Grouping these articles allows us to more accurately measure the impact of research and to better present the different research efforts in an area.

Each search result contains information, such as the title, author names, and source of publication. One set of data is associated with the entire group of related articles and is our best estimate at the representative article for the group. This data is based on information from the articles in the group, as well as on to these articles from other scholarly works.



Explanation of Links

1. **Title** - Links to the abstract of the article, or when available on the web, the complete article.
2. **Cited By** - Identifies other papers that have cited articles in the group.
3. **Related Articles** - Finds other papers that are similar to articles in this group.
4. **Library Links (online)** - Locates an electronic version of the work through your affiliated library's resources. These links appear automatically if you're on campus.
5. **Library Links (offline)** - Locates libraries which have a physical copy of the work.
8. **BL Direct** - Purchase the full text of the article through the British Library. Google receives no compensation from this service.

Searching Google Scholar

How do I search by author?

Enter the author's name in quotations: "d knuth". To the number of results, use initials rather than the full first name.

If you're finding too many papers which mention the author, you can use the "author:" operator to search for specific authors. For example, you can try [author:knuth], [author:"d knuth"], or [author:"donald e knuth"].

How do I find recent research on a particular topic?

Just click on "Recent articles" on the right side of any results page, and your results will be re-sorted to help you find research more quickly. The new ordering considers factors like the prominence of the author's and journal's previous papers, as well as the full text of each article and how often it has been cited.

問 10-1 空欄 (A) ~ (E) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。ただし、単数形・複数形や定冠詞の a と an の違いなどを考慮する必要はない。

解答群

1. abstract	2. bibliographic	3. citation
4. copy	5. cover	6. decrease
7. increase	8. journal article	9. library
10. newer	11. older	12. peer-reviewed
13. publication	14. similar article	15. text

問 10-2 以下の (F) ~ (J) の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

(F) Title のリンクをクリックすると全文が表示されることがある。

(G) Cited By のリンクをクリックするとこの論文が引用している文献が表示される。

(H) Library Links(offline)のリンクをクリックするとこの文献を所蔵している図書館が表示される。

(I) BL Direct リンクでは大英図書館にコピー取寄せの申し込みが出来る。

(J) 左上の Recent articles をクリックすると新しいものから順番に並び替えられる。

問 11 以下の文章は Dialog で利用できるデータベースの特徴を説明している。(A) ～ (J) にあてはまる最も適切なデータベースの名称を解答群より選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 科学技術、生物医学、および関連分野を含む国際的な学際データベースで、約 6,100 誌から 1974 年以降の約 2,600 万件を収録。収録対象誌の選定基準には引用分析が含まれており、その結果によって科学技術、生物医学の分野の最も重要な刊行物を選定している。1991 年 1 月以降に収録されたレコードには、著者抄録、著者によるキーワード、KeyWords Plus が検索可能。
- (B) 特許資料の書誌情報を提供するための中心的な情報源として 1972 年に設立され、現在は欧州特許庁が当データベースの作成機関となっている。ほとんどの特許に関して名称、発明者特許出願人から成る書誌情報を収録しており、2007 年からは発明者抄録を新たに追加するようになった。80 の国と特許発行機関が発行する特許について優先権出願番号、出願国と出願年月日、ならびに対応特許に関する情報がまとめられているほか、39 の国および特許発行機関の特許に関する法的状況も収録している。1968 年以降の約 6,200 万件の特許、約 4,400 万件の法的状況、約 3,400 件のパテントファミリーを収録。
- (C) 物理学、電気工学、エレクトロニクス、コンピュータに加えて、ビジネス・製造・生産分野の情報技術、および機械工学の分野を収録対象とする。また 1987 年以降は化学物質索引および数値索引も採用され、更に 1995 年 1 月以降は天体索引語が追加されている。現在、3,800 点以上の雑誌および定期刊行物が査読され、そのうち 750 点は全記事収録となっており、データベースの約 8 割はこれらの情報源から構成されている。その他の情報源として会議資料、単行本、レポート、学位論文などがあり、1898 年以降の 900 万件以上が収録されている。
- (D) 有機化学の構造およびファクトデータの網羅性の高いデータベースで、1771 年以降発行の化学文献に掲載された鎖式、環式、複素環式化合物約 960 万件の構造と物性を収録している。2000 年以降は生体分子、混合物、ポリマーも収録。化合物の合成法と反応や、ファクトデータ・反応データの出典の書誌情報が収録される姉妹ファイルもある。
- (E) 化学とその応用に関する 1967 年以降の世界の文献情報 2,000 万件以上を収録しており、索引には統制語や関連用語、登録番号が用いられ、いずれも付随する修飾句と共に収録されている。化学物質は化合物ごとに付与される固有の登録番号で示され、対応する物質情報は DIALOG の化学物質ファイルで検索可能。
- (F) 世界の生物学および生物医学分野の研究を網羅。約 5,000 誌の主要雑誌およびモノグラフから年間約 35 万件の記事を収録する他、会議資料、総説、単行本、単行本の章、ノート、レター、選択されたレポートから年間 20 万件以上を収録し、現在約 1,800 万件を収録。アーカイブレコード (1926～1968)、1986～1989 年および 1994 年以降のレコードには米国特許も収録されている。
- (G) 株式公開企業 約 12,000 社のビジネス情報および財務情報を収録。これらの情報は米国証券取引委員会に提出された報告書から得たもので、年間および四半期ごとの貸借対照表、収益計算書、キャッシュフロー計算書、年間財務比率、各週の株価収

益率などを含む。ビジネス情報には経営概況、社長から株主への書簡、財務データの脚注、役員、子会社、提出書類の一覧が含まれ、会社の住所、電話番号、Fortune および Forbes 番号、米国標準産業分類 (SIC) コード、監査役、証券取引所、顧問弁護士などの会社概要も収録されている。

- (H) 米国教育省の提供する教育に関する資料および雑誌記事を収録するデータベース。RIE サブファイルに含まれる記事の種類は多岐にわたり、研究報告および技術報告、会議論文、会議録、プログラム説明書、論説、書誌、総説、法的資料、分類表、教師用ガイドブック、カリキュラム資料、授業計画、課程の説明書、パンフレット、ガイド、その他入手の困難な資料が含まれている。CIJE サブファイルは著作権の設定されている定期刊行物の記事を収録しており、教育に関連する、または教育関係の記事を常時掲載している約 750 点の専門雑誌を対象としている。RIE は年間約 14,000 件、CIJE は年間約 20,000 件の記事が追加され、現在 1966 年以降の約 150 万件を収録。
- (I) 心理学および関連する行動科学・社会科学分野（精神医学、社会学、人類学、教育学、薬学、言語学など）に関する全世界の文献を収録。1967 年から現在に至るすべてのレコードに統制語索引が付与されており、またほぼすべてのレコードに抄録がある。情報源は雑誌記事、単行本ないしその章、レポート、および Dissertation Abstracts International に掲載された学位論文。雑誌記事レコードは、25 か国語以上の雑誌 1,700 誌以上の主要記事から心理学への関連性を考慮して選択されている。1887 年以降の 270 万件以上を収録。
- (J) 200 か国以上の出版社 90,000 社から発行された 28 万誌以上の定期刊行物と逐次刊行物の情報を収録。年刊書、続編、会議録が含まれるほか、学究的／学術的な出版物、業界誌、消費者向け雑誌、ニュースレター、会報、および 1974 年以降出版が停止されている出版物も収録されている。各出版物の基本情報として、タイトル、状況、出版社名、住所と電話番号、編集者、初版発行年、ISSN、デューイ十進分類番号および米国議会図書館分類番号、英国図書館書架記号を収録。

解答群

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. American Business Directory | 2. Beilstein Database - Facts |
| 3. BIOSIS Previews | 4. Business & Industry |
| 5. Business & Industry | 6. CA SEARCH |
| 7. Chapman & Hall Chemical Database | 8. CHEMLIST |
| 9. CLAIMS/U.S. Patents | 10. D&B - Dun's Market Identifiers |
| 11. Derwent World Patents Index | 12. Disclosure Database |
| 13. Education Abstracts | 14. Ei Compendex |
| 15. Elsevier BIOBASE | 16. EMBASE |
| 17. ERIC | 18. Gale Group Magazine Database |
| 19. IMS Patent Focus | 20. INPADOC |
| 21. INSPEC | 22. MEDLINE |
| 23. PASCAL | 24. Periodical Abstracts PlusText |
| 25. Physical Education Index | 26. PROMT |
| 27. PsycINFO | 28. RTECS |
| 29. SciSearch | 30. Ulrich's Periodicals Directory |

問 12 以下はコンピュータ・通信の分野で使用される用語に関する記述である。(A)～(J)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の Web サイト。代表例として mixi、MySpace などがある。
- (B) データの消去・書き込みを自由に行うことができ、電源を切っても内容が消えない半導体メモリの一種。最近これに USB コネクタを付けた「USB メモリ」が、フロッピーディスクに代わるメディアとして普及している。
- (C) 検索エンジン Google の検索結果に連動して Web 広告を掲載するサービス。
- (D) Web ブラウザに実装されている JavaScript の HTTP 通信機能を使って、Web ページのリロードを伴わずにサーバと XML 形式のデータのやり取りを行って処理を進めていく対話型 Web アプリケーションの実装形態。
- (E) 米イリノイ大学の NCSA が 1993 年に開発した Web ブラウザ。その後、Web ブラウザの主流は Netscape Navigator、さらには Microsoft Internet Explorer へと変遷した。
- (F) 「多くの良質なページからリンクされているページは、やはり良質なページである」という再帰的な関係をもとに、ページの重要度を計算する、Web ページの重要度の判定技術。
- (G) Web 上に提供されている情報やサービスなどを組み合わせて、新しいソフトウェアやサービス、データベースなどを作ること。Web 2.0 の構成要素として注目されている。
- (H) Web サイトの見出しや要約などのメタデータを構造化して記述する XML ベースのフォーマット。主にサイトの更新情報を公開するのに使われている。一部のブログやブログツール、RSS リーダなどが対応している。
- (I) 日本で開発された、ファイルの圧縮・解凍のためのソフトウェア。可逆性を有する、すなわち解凍したファイルの内容は圧縮前の内容と完全に一致する圧縮形式である。また、複数のファイルやフォルダを一つにまとめるアーカイブ機能も持っている。
- (J) 文書の一部を「タグ」と呼ばれる特別な文字列ではさむことにより、文章の構造(見出しやハイパーリンクなど)や、修飾情報(文字の大きさや組版の状態など)を、文章中に記述していく記述言語。代表的な例としては、SGML、HTML などがある。

解答群

- | | | | |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. AdWords | 2. Ajax | 3. API | 4. ASP |
| 5. Atom | 6. Cache Memory | 7. CMS | 8. Flash Memory |
| 9. HDCP | 10. IPv6 | 11. Java Applet | 12. LHA |
| 13. Markup Language | 14. MashUp | 15. Mosaic | 16. PageRank |
| 17. Plug-in | 18. PPP | 19. RDF | 20. SEO |
| 21. SNS | 22. SOAP | 23. WAVE | 24. WinZip |
| 25. XMLL | | | |

問 13 データベース X は以下の特徴を持つ二次文献データベースである。これを読んで、問 13-1 ~ 2 に答えなさい。

- ・全文検索システムである。
- ・シソーラスがある。
- ・索引語としての統制語キーワードは上位語を自動付与（アップポスティング）する。
- ・同義語処理はしない。
- ・接尾辞によってフィールドを指定する。統制語限定の接尾辞は CT、自由語限定の接尾辞は FT、接尾辞を省略した場合は CT+FT と同義である。
- ・演算子は、積 = *、和 = +、差 = # を使う。

問 13-1 このデータベース X に最も近いものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

解答群

1. PubMed	2. PATOLIS	3. JDream II	4. Web of Science
-----------	------------	--------------	-------------------

問 13-2 このデータベース X を使用して「材料 A を用いて方法 B により製品 C を製造する技術に関する文献を求める」検索を行うものとする。

ただし、用語「A」「B」「C」は以下の関係をもつ。

- ・ A には同義語 D がある。統制語は D である。D の上位語は E である。
- ・ B には同義語 F と G がある。統制語は F である。
- ・ B は製品 C 以外の分野で使われることのない用語である。
- ・ G は多義語であり、使用分野によって意味が変わる。
- ・ C は統制語である。C の上位語は H である。

次の集合 1 ~ 5 を、用語 A ~ H のみを用いて検索する場合、空欄 (ア) ~ (ソ) にあてはまるものを A ~ H から選択し、解答欄に記入しなさい。

集合1：材料について精度も期待しつつ再現率優先の集合

$$\boxed{\text{(ア)}} + \boxed{\text{(イ)}} + \boxed{\text{(ウ)}} / \text{CT}$$

集合2：方法について精度も期待しつつ再現率優先の集合

$$\boxed{\text{(エ)}} + \boxed{\text{(オ)}} + (\boxed{\text{(カ)}} * \boxed{\text{(キ)}} / \text{CT})$$

集合3：設定テーマと完全に同じ用語で表現されたものがヒットすることを期待したもの

$$\boxed{\text{(ク)}} * \boxed{\text{(ケ)}} * \boxed{\text{(コ)}}$$

集合4：統制語のみを使用した検索式で、精度を上げることを優先したもの

$$\boxed{\text{(サ)}} / \text{CT} * \boxed{\text{(シ)}} / \text{CT} * \boxed{\text{(ス)}} / \text{CT}$$

集合5：精度も期待しつつ再現率を優先した一例

$$\text{集合1} * \text{集合2} * (\boxed{\text{(セ)}} + \boxed{\text{(ソ)}} / \text{CT})$$